



ゆうすい

嘉島西小学校 学校便り

令和4年4月27日
文責：校長 江上 知男

授業参観・PTA総会・学級懇談を実施しました！



授業参観の様子(新校舎)

4月24日(日)の午後から保護者の方々にお集まりいただき、いわゆる「PTAの日」を実施しました。コロナ禍の中人数を制限させていただき、PTA役員の皆さんにも実行委員会で説明したうえで実施に踏み切りました。集計によれば、授業参観が85%超え、PTA総会が約60%の出席率でした。休日にも関わらず、たくさんの皆様に出席いただきありがとうございました。

さて、リモートで行われましたPTA総会では今年度役員が承認され、令和3年度役員との「引継ぎ」が行われました。令和3年度の「奥村組」は、様々な行事がコロナ禍で中止になる中、最後まで「できること」を模索されたと聞いております。1年間大変お世話になりました。一方、令和4年度の「荒木組」は、前年度と変わらず明るく前向きな方ばかりで、来たばかりの校長として頼もしい限りです。コロナに負けず、「できること」を増やしたいものです。どうぞよろしくお願いいたします。

PTA総会の中で校長が話した「学校教育目標」と、各ご家庭と連携・協働したいことです。

○学校教育目標は「気付き、考え、行動する嘉島西っ子」→今後AIの時代になれば、今の子どもたちが大人になったときの生活環境は一変する。子どもたちが新たな時代を切り拓いて幸せになるため、「人から指示された行動」だけでなく、「自分で考えて行動する」力を高めるための目標。

○各ご家庭と連携・協働したいこと

- ①<心を育てるため>ちょっとだけ「きつい」体験を！→学校も家庭も、子どもたちに「転ばぬ先の杖」を与えすぎではないか。「自分の気持ちを最後まで自分の言葉で語らせる」「自分で決めたことを最後までやり通させる」など、学校と家庭が連携して自律・自立する心を育てたい。
- ②<学ぶ力を高めるため>ちょっとだけ読書時間の確保を！→本校の子どもたちの課題は、どちらかと言えば「インプット」、すなわち読んだり聞いたりする力。子どもたちが自分の持てる力を発揮するためにも、学校でも家庭でも、短時間でも良いので「読書の時間」を確保したい。
- ③<体を育てるため>ゲーム等の知識と実態把握を！→ゲームやSNSは子どもたちの多くの時間を占めているが、学校も家庭も子どもがどんなゲームをしているか、健康にどんな影響が出始めているか等の真実に気付いていない。学校と家庭が連携した取組を推進したい。
- ④学校と家庭が連携するために→担任は学校教育目標を達成するために、様々な取組を行う。どうか、先生たちを信頼していただきたいし、家庭内で先生たちのことをぜひ「肯定」して欲しい。

身体測定を行いました！

先週から今週にかけて、身長・体重・視力等々の身体測定を行いました。先生たちの指示で、整然と測定をする子どもたちの姿に感心しました。子どもたちは、測定結果に「体の変化」を実感していました。

さて、今を生きる子どもたちには、「小児成人病」という言葉もあるように、以前とは異なる生活習慣の乱れ、メンタルヘルスの問題、アレルギー疾患の増加等々、多様な課題が生じていると言われています。健康診断は、それを「いち早く発見する大切な機会のひとつ」と考えています。必要であれば「受診」をお願いすることもありますので、ご理解とご協力をお願いします。不安なことがありましたら、学校にご相談ください。



身長伸びたかな？